



2014 年 8 月 14 日

公益社団法人  
日本麻酔科学会 御中

GEヘルスケア・ジャパン株式会社  
ライフケア・ソリューション本部

麻酔システム「エイシス」に発生した故障事例報告

謹啓

貴学会におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般国内において発生いたしました麻酔システム「エイシス」の故障事例につきまして、弊社サービスの対応・調査に基づき下記のとおり報告いたします。何卒、ご賢察の上ご査収いただけますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 故障発生日時

2014 年 5 月 26 日

2. 故障発生時の障害内容

術中に「カセットをチェック、Agent を設定」のアラームが発生した。アラジンカセットの抜き差しを行った結果、アラームが解消したため、濃度を 3% に設定し使用を続けたところ、一時的に揮発性麻酔薬濃度(デスフルラン)が上昇(6%程度まで上昇)し、その後徐々に設定値である 3% に戻り、安定した。

3. 故障の状況

障害発生時のログの記録より、Electronic Vaporizer (電子気化器ユニット) に故障が発生していることが確認できた。当該 Electronic Vaporizer の調査の結果、キャリアガス(Electronic Gas Mixer から供給される新鮮ガス)の分流・流量制御を行う流量比例制御弁(Cassette Flow Control Valve)が制御信号に対して正確に動作・追従しない(バルブの開閉が不安定)現象が確認できた。この流量比例制御弁の動作不良により、今回の現象が発生したとの結論に達した。

4. 修理の内容

Electronic Vaporizer (電子気化器ユニット) の交換 (故障発生同日に交換修理を実施)。

6 月 23 日に当該故障 Electronic Vaporizer の調査結果を報告し、御了解頂いた。

## 5. 故障時の対応方法

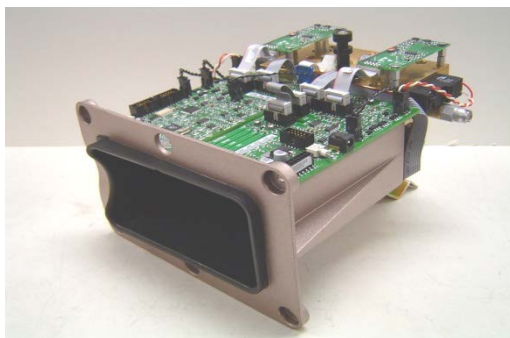
同アラームが発生した場合、Aisys ユーザーズリファレンスマニュアルの【7. アラームとトラブルシューティング】に従い、以下の対処を行って下さい。

- 1) アラジンカセットを取り出し、再度、入れる。
- 2) 吸入麻酔剤を望ましい濃度に設定する。
- 3) 他のアラジンカセットを試す。

以上、いずれかの方法で対処して頂いた後、供給される揮発性麻酔薬の吸気濃度に御注視頂き、異常がある場合は弊社カスタマーコールセンター（電話:0120-055-919）までご連絡いただきますようお願いいたします。

以上

## 参考資料



Electronic Vaporizer の外観

